



議会だより

令和5年12月定例会・全員協議会



田立地区：坪川に架かる田立大橋は、県道との接続などを残してほぼ完成。



北部地区：十二兼ではトンネル工事のための仮設橋と工事用道路への土砂運搬工事が進行。



三留野地区：高瀬橋では既設橋の下流側に新設する橋の工事が始まる。

議会の眼：町内では木曽川右岸道路関係の工事が進んでいます。三留野と田立間のルートをどうするかについても、右岸道路づくり委員会での検討が行われています。

議会だより目次

議長年頭あいさつ

13P

12月定例会

14P

○12月定例会は、12月6日から12月13日の8日間の会期で開かれました。また14日に全員協議会が開かれました。

★12月定例会可決議案一覧

★一般質問

14P

..8人の議員が質問

★各種報告

19P

☆請願・陳情

19P

..

●議会のあり方研究特別委員会報告（19P）

●木曽広域連合議会報告（20P）

●松塩筑木曾老人福祉施設組合議会報告（20P）

★令和5年12月補正予算

21P

★全員協議会

23P

（協議した9項目から7項目の概要を記す）

シリーズ「聞いて私の思い」

27P

三留野地域振興協議会会長 白金 正明さん

明けましておめでとうございます

南木曽町議会議長
山崎 隆二

卯年を振り返り辰年に想う

令和6年、2024年辰年の年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年印象に残った明るい出来事の一つは、大谷翔平をはじめとする日本代表の野球選手が強豪国と熱戦を繰り広げ、劇的に優勝した3月のWBC世界野球選手権です。勝ち試合ごとに高ぶる期待感に日本中が熱気に包まれた時期でした。

5月には3年間にわたり社会生活を縮め、人の繋がりを薄めた新型コロナウイルスが、法的に5類感染症に位置づけられ、「コロナ禍」に一応の終止符が打たれました。V字回復までいかないものの、観光や地域行事等、人々の行動に明るい兆しが出始めたことは歓迎です。

南木曽町議会も、日本政府が停戦との陳情書を全会一致で採択し、政府機関に送付しました。

ロシアの理不尽なウクライナ侵攻も2年目の冬場を迎える厳しさを増しており、死傷者は50万人に達すると悲しい報道が続いています。戦争と平和の間に「対話」が必要なのだと世界中の人々が強く想えます。

「人と人が理解し支え合い、喜びを分け合う社会」。これが私の持ち続けている信条です。一人の喜びの量は、その人の満足感の量だけですが、困っている人を手助けして喜んでもらえる量に限りはありません。だから人のために生きる喜びこそが人間の社会性の基礎なのだと。

議会の主な動き

(9月定例会閉会以降を記載)

9月		10月		11月	
31日	27日	23日	14日	6日	20日
員会・小中学校合同会議	木曽官材市売協同組合56周年記念市長野県町村議会議長会第37回定期総会、木曽郡町村議会議長会長野県要望活動（～24日）	木曽南部直轄砂防推進協議会・木曽南部土砂防災ネットワーク議員連盟総会・講演会	阿智村議会・南木曽町議会リニア特別委員会合同会議	南木曽町議会第2回臨時会	全員協議会、議会のあり方研究特別委員会
4日	28日	27日	22日	14日	3日
森林管理署南木曽支署意見交換会、議会運営委員会	南木曽町議会第3回臨時会、全員協議会、議会のあり方研究特別委員会、議会運営委員会別委員会、議会運営委員会	木曽広域連合議会第4回定例会	木曽南部土砂防災ネットワーク議員連盟要望活動（～17日）	商工会との議員懇談会	南木曽町表彰式
12月					6日
					7日
					11月

令和5年 12月定例会 可決議案一覧

予算関連議案		賛否
●令和5年度 補正予算	・一般会計の補正是 1,643 万 4 千円増額し、総額が 45 億 1,840 万 3 千円となります。	審議内容 掲載P21 賛手 多数
一般議案		賛否
●町道路線の認定及び変更について	・田立大橋の完成に伴う主要地方道中津川田立線の区域変更申請のため、町道路線の新規認定と起終点の変更をするものです。	全員 賛成
同意案件		賛否
●農業委員会の委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について	・農業委員会の委員の任命につき、農業委員に占める認定農業者等の割合を 4 分の 1 とすることを求めるものです。	全員 賛成
●農業委員会の委員の任命	・古川 和久 (再任) : 吾妻 ・山川あゆみ (再任) : 読書 ・高橋 徳 (再任) : 田立 ・古澤 学 (新任) : 読書 ・松原 正典 (再任) : 読書 ・原 益美 (新任) : 吾妻 ・早川 親利 (再任) : 読書 ・古井小恵子 (再任) : 田立 ・片田 恵 (再任) : 田立 ・松原 徳則 (再任) : 読書 ・志水みち代 (新任) : 吾妻	全員 賛成
承認議案		賛否
●南木曽町有林野經營事業計画の承認について	・令和6年度町有林野經營事業計画 事業費 580 万円 間伐 13.2ha、獣害防止 7.5ha、除伐・下刈り 3ha	全員 賛成
条例の改正		賛否
●南木曽町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	・健康保険証のマイナンバーカードへの一本化に伴い、福祉医療費給付金の支給事務に係る特定個人情報として健康保険証に関する情報を追加するものです。	賛手 多数
●南木曽町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について	・マイナンバーカード等を使用して、コンビニなどに設置しているマルチコピー機で印鑑登録証明書を請求する場合に、印鑑登録証の提示を必要としない等を定めるものです。	賛手 多数
●南木曽町国民健康保険税条例の一部改正について	・届出により、出産する被保険者の国保税所得割及び均等割の税額を減額するものです。期間は出産予定月の前月から出産予定月の翌々月までの 4 か月間です。(多胎児の場合は 6 か月間)	全員 賛成
●南木曽町手数料徴収条例の一部改正について	・令和6年3月1日から本籍地以外の市町村窓口でも戸籍等の交付が可能となる広域交付などが始まります。それに伴い、地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正が行われたことから、あわせて交付手数料を定めるものです。	全員 賛成
専決処分事項の報告		賛否
●事故の和解及び損害賠償額の決定について	・地方自治法第 96 条第 1 項第 12 号及び第 13 号の規定により、事故による損害について和解し賠償するものです。	

12月定例会

8人の議員が一般質問

◆伊藤 寿子 議員

・南木曽町の観光行政について

◆近藤 隆 議員

・ふるさと納税（寄付金）で町の活性化を

◆赤坂 孝 議員

・リニア中央新幹線の住民説明会

・リニア対策協議会

◆坂本 満 議員

・入札制度の検討

・子育て支援を

・リニアの確認書

◆早川 親利 議員

・観光案内板の整備について

・妻籠宿から南木曽駅までのバスの増便について

◆田中 晃 議員

・地方創生総合戦略会議に提示された意見について

・商工会との懇談会で提示された意見について

◆松原 崇文 議員

・中学校部活動の地域移行について

・コミュニティスクールについて

◆矢澤 和重 議員

・使用期限切れの消火器、どうするのか？

※一般質問の質疑内容は各議員の編集によります。

行政南木曽町の観光についての将来展望を

●観光協会の将来展望を

町はどう考えるか

Q 南木曽町観光協会が

A 発足して何年になるか。

Q 観光協会の職員は現

A 在何人か。

Q 収益を上げるために、

A 職員が2名、妻籠觀

Q 協委託事業で1名、町か

A Q 5年目になります。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

A Q 1名派遣しています。

Q 在何人か。

A 職員が2名、妻籠觀

Q 仕事の内容は。

観光事業者が中心となつていただき、町も協力しながら、収益が上がる方向に進めていってほしいと思います。

Q 収益を上げるために、

A また職員を育成する意味でも観光業界に精通した人材が必要ではないか。

Q 専門職は地域おこし企業人制度を検討しまし

A たが残念ながら採用には

Q 至りませんでした。

A 専門職という部分では

Q 昨年1年間、木曽観光連

A 盟での経験豊富な方に来

Q ていただきノウハウを学

A んでいます。また地域お

Q こし協力隊などで募集を

A かけていますが、厳しい

Q 状況です。

A 状況です。

Q はまだあります。

A 今は益々の連携を望む。

Q はと思えたが。

A 年に数回、妻籠宿連

Q 専門職調整会議を開いており

A 連携しています。

Q 博物館は観光協会

A と財団のすぐ近くにある。

Q 今後は益々の連携を望む。

A はと思えたが。

Q はまだあります。

A 今は益々の連携を望む。

Q はと思えたが。

A はまだあります。



伊藤 寿子 議員

●町・観光協会・(公財)妻籠を愛する会の連携強化を

●町には一層の努力をお願いする。

●中山道下り谷地籍の災害復旧工事の状況は、

●中山道の災害復旧工事の状況は、

●災害復旧工事3か所について進捗状況は、

●集落の道路部分は来る年1月中に発注する予定です。男滝上部について思っています。また、6月の台風により近くで起きた崩落について工事発注を進めたいと思います。男滝上部については令和3年度の崩落箇所

ふるさと納税（寄付金）で町の活性化を

解説 ふるさと納税は、ありました。

応援したい自治体に寄付を行ひ、寄付者はそのまま返礼品競争を防ぐために、治体から特産品などの返礼品が受けられ、住民税等の一部控除がある。

また、自治体は、その寄付金を使って地域経済の活性化や発展を図ることができる。

Q 制度が始まつて15年が経ち、開始時の約120倍、965.4億円を超えて3年連続で過去最高を更新している。今年の10月からは新基準による制度が始まつたが、今回変更された内容とその理由は。

A 平成29年度から仲介サイト業者に委託するようにしてから大幅に寄付額が増えました。今までふるさと納税に係わる経費については5割と定められていましたが、そこに仲介サイトへの手数料、広告料や職員の人員費なども含まれることになり、また返礼品は地場产品に限るなど厳しくな

Q 今年の4月から長野県で「ガチなが」という県直営のふるさと納税サイトが開設された。生まれ

理由としては、過度な少なくとも寄付額の半分は地域のために使われるべきであるとの考え方です。

Q 令和4年度の南木曽町への寄付額は約3260万円であるが、経費率と経費を除いた金額は。

A 経費率は、約43%で金額は約1850万円です。

Q ふるさと納税は、町で独自財源として使える貴重な財源となっているが、今後さらに寄付増やすための策はあるか。

全国初の返礼品を設けず、「使い道」で選ばれる寄付サイトだ。南木曽町においても「妻籠宿を保存しよう」「南木曽町の景観を残そう」「南木曽岳の自然を守ろう」など具体的なストーリーと使い道を示した返礼品を設けない寄付項目の拡大はできないか。

A 新規事業者と、体验型・食品などの新たな返礼品の打ち合わせを行っています。

Q 町の地場産の返礼品は町事業者の支援となり、それが町の活性化につながるので返礼品の拡大は重要である。

A 申込説明会の前にJRから説明を受けています。JRでJRと対策協議会に沿うよう説明を要望しています。参加者、開催方法については地域振興協議会長の意見を聞きJRと対応したいです。

Q 住民説明会は地域の重大な説明会だ。JRと行政で事前説明会はあるのか。

A 町には専門家はいません。県や大学教授に設計等の指導をいただいています。



赤坂 孝 議員

リニア中央新幹線の住民説明会

Q 住民説明会は地域の

A 重大な説明会だ。JRと行政で事前説明会はある

Q 参加者、開催方法について行政の関わり方を伺う。

A 住民説明会の前にJRから説明を受けています。JRでJRと対策協議会に沿うよう説明を要望しています。

JRから説明を受けている。JRとJRと対策協議会に沿うよう説明を要望してます。参加者、開催方法については地域振興協議会長の意見を聞きJRと対応したいです。

Q 即回答出来るような体制が必要と思われる。専門家が必要なのではないか。

Q 即回答出来るような体制が必要と思われる。専門家が必要なのではないか。

A 専門知識、話術、信頼感、技術、法令等々が必要になり町での採用は難しいです。技術、法令等々の確認が出来るようにしたいです。



第39回リニア対策協議会

リニア対策協議会

Q 盛土の反対意見があつた。昨年の災害や昔の災害を例にして盛土が壊れた時を想定しての反対であるが一方で道路改良・拡幅はありがたいと言っている。

A 盛土について専門的知識を持つた人はいないのか。意見がなければ次回に進みます。

Q 対策協議会の説明内容の良否の判断は今のやり方で良いのか。

Q 尾越でトンネル掘削が始まり256号もダンプの往来がある。町の消費状況（ガソリン、食品費等）を伺う。

A 燃料は南木曽の組合を通じて購入されています。また食品も一定の利用はされています。

Q 設置要綱には議決権はうたわれていません。規定を受けた内容に対し削減状況を見学する機会を。

Q 児童がトンネル掘削

入札制度の検討

Q 予定価格（最高価格）との一致という問題がある。入札で競争は機能しているか。また透明性や事務手続きが妥当ではないなど、ふさわしくない状況はないか。町の一部の事業では予定価格の事前公表のメリットがあるのではないか。

A 事件発覚後の改善、改善策を進め、特段支障なく実施をしてきていますが、今後必要があれば、JR東海が会議の場で発言したことやJR幹部との協議で話したことを尊重し、何か事が起れば協議をするといった発言があり、責任を持つとの確認をしてきています。

Q 大往復250台との説明があつたが、確認書は通行台数について全く触れていない。台数の報告も加えてもらいたい。

A 実際に計画台数を超えていないか、確認するためには情報を示すようにお願いしています。現在、十二兼への運び出しは1日往復196台です。

Q 生活困難が住民の中で深刻になっている。子育て支援で、医療費の窓口無料化ではレセプト代の無料化、小中の給食費の無償化、国保の均等割の無償化を18歳まで引き上げていけないか。

A 全国的に様々な動き

Q 子育て支援を

Q ●工事用車両の通行

Q ●発生土置き場の管理

Q 発生土置き場は、工事中はJR東海の管理だが、工事后に地権者が第三者になつた場合の管理についても今回の確認書は適用されるのか。

Q 過去には、歴史的道路整備した道標を軸にして整備をしていますが、近年では日本遺産関連事業で道路案内標識の整備を行っています。バスの乗車待ち時間に256号から19号を通つて南木曾

が能しているか。また透明性や事務手続きが妥当ではないなど、ふさわしくない状況はないか。町の一部の事業では予定価格の事前公表のメリットがあるのではないか。

Q ●妻籠宿から南木曾駅までのバスの増便について

Q 妻籠宿から南木曾駅間の道路案内標識が分かれている。国道256号の妻籠宿入口付近で迷う人が多い。そこから中山道へ戻ることができず、国道256号から国道19号を歩く人がいる。また第一駐車場から国道19号へ出でしまう人もいるようだ。道路案内標識を見直す必要があると思うが早急に調査して、整備できなか

Q 妻籠宿から南木曾駅までのバスの増便について

Q 観光客が妻籠駅車場で南木曾駅行きのバスに乗りきれない場合の対応は。

Q この増便はいつまで行い、来年度に向けてどのような対策を考えているか。

が出てきており、私達も声を上げていきたいと思っています。



坂本 満 議員

観光案内板の整備について

Q 最終的にJR東海以外の所有者へ戻す場合は、該当しないと思っています。

Q ●水資源への対策

Q トンネルの影響範囲内で起きる現象について

駅まで歩く人もいるかと思います。折角歩くなら中山道を歩いてもらえるように状況を確認し、案内板の整備について検討したいと思います。またスマホで位置を確認しながら歩いている人もいますので、デジタルマップも充実させたいです。



早川 親利 議員

地方創生総合戦略 会議に提出された 意見について

地方創生総合戦略の政策の柱が子育て世代の応援である。会議で出た意見の中から質問する。

Q 子育て支援の目標に「1学年20名の維持」があるが、近年の出生数はこれを下回る。安心して子育てができる環境作りが重要だが町の評価は。

A コロナ禍の厳しい環境の中、出生数や婚姻数など成果に繋がりません

受入れで、「ハードルが高い」との意見があった。後日、複数の未満児の母親に意見を聞いた。(1)保育料無料の隣村に引っ越した友人がいた。自分も考える。(2)1歳児から預かりが可能となつていて、離乳食の問題がある。このひろばの利用時間を対応してほしい。(3)おや

見の中から質問する。会議で出た意見の中から質問する。

Q 子育て支援の目標に「1学年20名の維持」があるが、近年の出生数はこれを下回る。安心して子育てができる環境作りが重要だが町の評価は。

A コロナ禍の厳しい環境の中、出生数や婚姻数など成果に繋がりません

受入れで、「ハードルが高い」との意見があった。町は今後も戦略会議などの意見を謙虚に聞き、成果に結び付くようになります。

Q こども園での未満児 受入れで、「ハードルが高い」との意見があつた。後日、複数の未満児の母親に意見を聞いた。(1)保育料無料の隣村に引っ越した友人がいた。自分も考える。(2)1歳児から預かりが可能となつていて、離乳食の問題がある。このひろばの利用時間を対応してほしい。(3)おや

延ばしてほしい。この他にも核家族化、女性の社会進出に対応できていないなど数項目の要望がありました。どう考えるか。



田中 晃議員

商工会との懇談 会で提出された 意見について

Q 木工、観光業など何処も人手不足。上松技専、

毎年南木曽町に来てもらい、連携を深めています。一方で移住者の住宅の確保など、町ができることをしていきたいと思います。

Q こども園での未満児 受入れで、「ハードルが高い」との意見があつた。後日、複数の未満児の母親に意見を聞いた。(1)保育料無料の隣村に引っ越した友人がいた。自分も考える。(2)1歳児から預かりが可能となつていて、離乳食の問題がある。このひろばの利用時間を対応してほしい。(3)おや

Q こども園での未満児 受入れで、「ハードルが高い」との意見があつた。後日、複数の未満児の母親に意見を聞いた。(1)保育料無料の隣村に引っ越した友人がいた。自分も考える。(2)1歳児から預かりが可能となつていて、離乳食の問題がある。このひろばの利用時間を対応してほしい。(3)おや

中学校部活動について

他の関係者と準備会を設けて進めていきます。その他10人乗りの公用車の購入も考えています。現在、教育委員会所有のものも含めて大会送迎などへの活用を考えています。



松原 崇文議員

クールについて



要望 今の地域の方々との関わりを大切に続けていくをもらいたい。

A コミュニティスクールとは学校運営協議会を設置している学校のことです。

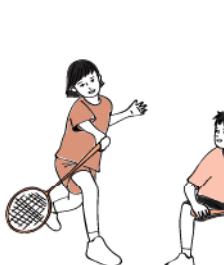
Q 国の方針に対する町の考え方。

A 現在はすべてボランティアで活動していただいているのですが、ガイドライン等を参考に学校、チャレンジクラブ、その

Q 今後、外部指導員に 対しての報酬や保障についてどう考えるか。

Q この秋に中学校部活動の地域移行について県の方針が出たと思うが、その説明を。

A 長野県は、具体的な目標として、休日の学校部活動は、令和8年度末をめどに地域クラブ活動に移行することを原則としています。平日についてはできるところから移行します。これが難しい場合でも、生徒の活動を保証しつつ、教員の勤務時間外の部活動指導を減らす工夫を実施するといったガイドラインの素案が、この11月に示されました。町としてはその方針に沿って進めていく予定です。



使用期限切れの消火器、どうするのか？

Q 使用期限切れの消火器は、リサイクルすることができる義務付けられており町では回収できない。

A 使用期限が切れた消火器は、一般の廃棄物として処分することができません。処分するにはホームセンターなどの販売取扱店にご相談いただくことになります。町内においてはあまり取り扱っている店舗はないようですが、ガソリンスタンドで引き取りをしてくれるところがあると聞いています。処分料は1本あたり1100円程度、リサイクルシールが貼られています。基本的に持込みをしていただきたいということでした。処分やサイクルなどに関して良く分からないという場合は、役場に問い合わせて良くなります。

ください。



矢澤 和重 議員



提出者
南木曾九条の会
代表 伊藤伸三

●イスラエルの地上攻と空爆の即時停止と平和的解決に全力を尽くすことを求め
る陳情

要望
使用期限切れの消火器の処分方法は、色々調べても分かりづらい。

他の市町村はホームページに載せていた。町内で消防器の処分ができる店舗の情報や他の消火器処分方法を、ぜひ町のホームページに載せていただきたい。

イスラエルの地上攻と空爆の即時停止のために、日本政府が外交努力をいっそう強めること。また、ただちに永続的な「人道的休戦」に入るよう求めた国連決議を尊重し人道的かつ平和的な支援に最善の努力を行うことを求める。

結果
採択（意見書送付）

委員会報告 議会のあり方研究特別委員会

当委員会は今年の6月から11月までに4回開催され、これからの議会のあり方について、議員報酬や議員定数について審査研究しました。

議員報酬の審議をお願いしました

平成16年に自立の道を歩み始めて今年で20年近くが過ぎようとしています。この間、平成28年に報酬改定が行われ現在に至っています。昨今は議員のなり手がない、若い人や女性が政治へ参加しにくいなどと言われており、令和5年4月の統一選挙でも無投票や定員割れの市町村が増えています。その理由の1つに町村議會議員の報酬が低いことが挙げられています。議員報酬はいくらが妥当であるか、大学教授の意見や全国の類似市町村の現状や郡下の現状を調査研究しました。

また最近では、不安定な世界情勢、新型コロナウイルスの世界的流行や気候変動等の環境変化や経済の変化の中で働き方改革、物価の高騰などを受けて賃金の見直しもされようとしています。このような結果を受けて議会では、議員報酬を特別職報酬等審議会で審議していただくよう町長にお願いしました。

議員定数は10人維持で

人口は減少しているが行政の仕事は国や県からの移管事業が多くなり、仕事量が増えています。議会も行政同様、チェック量が大幅に増えている状況の中で、定員を現状の10人から減らす意見も出されました。しかし定員を減らすと、委員会構成が困難になり正常な意見集約が難しくなる可能性や、立候補もしづらくなる等の意見が出され、議員定数についてはこれまで通りの10人となりました。

(文責：早川親利委員長)

報告 木曽広域連合議会

11月28日に開催された第4回定例会の主な内容は次のとおりです。

●木曽広域連合条例の改正など

- ・人事院勧告に伴う関係条例の整備に関する条例
- ・木曽広域連合副管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

●令和5年度一般会計補正予算（第4号）

1,053万7千円を増額し、47億9,635万6千円となりました。

人事院勧告に基づく人件費の増と木曽寮の需用費の増が主な内容です。

●令和5年度介護保険特別会計補正予算（第3号）

117万4千円を増額し、42億2,390万6千円となりました。

人事院勧告に基づく人件費の増です。

●令和5年度下水道事業会計補正予算（第1号）

155万4千円を減額し、1億3,087万5千円となりました。

汚泥集約センターの委託料の減です。

全員協議会

- ・令和6～8年度の第9期介護保険事業計画（案）の報告がありました。
- ・不燃ごみ処理施設については、職員の高齢化により運営が困難になったため民間へ業務委託することになりました。

報告 松塩筑木曾老人福祉施設組合議会

11月20日に開催された11月定例会の主な内容は次のとおりです。

(注：文中、組合は松塩筑木曾老人福祉施設組合を示す)

●令和4年度一般会計歳入歳出決算

歳入合計：43億7,010万6,402円
歳出合計：42億2,094万9,654円
差引額：1億4,915万6,748円
実質収支は黒字決算となりました。

●令和5年度一般会計補正予算

（第1号）

1億1,900万円を増額し、総額43億2,900万円となりました。
施設見込利用者のサービス収入の見直し及び人事院勧告に伴なう人件費の増が主な理由です。

●条例改正について

組合一般職の職員の給与に関する条例の一部改正がありました。

●公平委員会委員の選任について

任期満了に伴い川上恵美子氏が再任されました。

全員協議会

●令和6年度～令和8年度の実施計画の策定について

今後の財政見通し、定員数の見直し等が示されました。

●「組合のあり方に関する指針」について

新たにあすなろ荘と四賀福寿荘の第10期介護保険事業計画以降のあり方について具体化することについて説明がありました。この指針に対する伊藤寿子議員の発言要旨を次に示します。

【発言】あすなろ荘については、7月臨時会における第9期介護保険事業計画の見直しでは29名までの削減であったが、今回45名となり安心した。しかし、またこうしてあすなろ荘の名前が上がるのには非常に憤りを感じる。定員数の削減により職員数も十分足りており、経営状況も悪いとは思えない。国民年金者及び低所得者の最後の砦である特養あすなろ荘を是非とも存続していただきたい。

組合の理念であるセーフティーネットとしての役割も果たしていただきたい。

【答】（組合管理者塩尻市長）地元住民の皆さんのお気持ちを十分に理解します。今後話し合いを重ねながら検討させていただきたいと思います。

【他の議員の発言】

*建物の改修についての前向きな提案（松本市議会議員）

*国の統計からも木曽地域の施設利用者が多い等（上松町議会議員）

補正予算審議概要

令和5年12月補正予算（一般会計・特別会計・事業会計）が審議され、可決されました。

補正予算概要を表に示し、審議の主な質疑を掲載します。

れる寄付の拡大や寄付者参加型の共創による事業の推進に取り組んでいます。

確認する中で、職員の負担軽減がされることなど、総合的に判断をしたものであります。

●保育料金
Q 保育料金が減額になつた理由は。

A 未満児の減免対象世帯が増えたことによる減額です。

A ふるさと納税の状況
Q ふるさと納税収入
額の総額は。
11月時点での総額1

注..ガチながとは県運営のふるさと納税受付サイト。返礼品を設けない「使い道」で選ばれています。

A 検討します。
Q 移動投票所の実施を
Q 来年4月に町長・議会議員選挙がある。期日前投票など、各地区へ移動して実施できないか。

要點町の返礼品はまだ品数も少なく、魅力ある返礼品の開発などを求める。

A ふるさと納税の保護から、行政の専用回線と民間とは直接インターネットでは繋げないというこれまでの説明と違う。行政の情報のやり取りの仕組みが変わること大きな問題ではないのか。
A 町も簡単に切り替えの判断をしたということではありません。他町村の導入状況を

A 重点支援地方交付金事業はまだ確定はしていませんが、7万円の低所得者支援枠は、国が満額手当をするということで、12月中に支給開始できるよう準備を進めています。

Q 物価高対策、低所得者支援の実施時期 得者への給付時期は。

A 経費を1140万円増額している理由は。
A 昨年同様、本年度も納税額の増加を見込み委託料等の増額をしています。

A 行政機関で使える専門のネットワーク（LGドメイン）があります。一方、民間とのやり取りはインターネットにより別のドメイン（メールアドレス）で行っており、この2種類のメールを一本化するために公開設定の作業と新たな機器の設置を行うものです。

A LGドメインの公開にあたっては委託事業者と安全性の確認をし、最終的に庁内の電算委員会で導入を判断しました。

運用は新年度から予定しており、運用の仕方、取り扱いの注意点など十分職員に周知しながら導入したいと考えます。

意見 職員の負担軽減になるというが、それで住民の情報などが守られるのか。接続台数が増える分だけリスクが増えると思う。

●事業会計補正予算 (単位:千円)		
会計	補正額	補正後の金額
簡易水道事業会計 (第2号)		
収益的収入	△ 1,000	384,437
収益的支出	527	376,678
資本的収入	1,270	274,450
資本的支出	△ 610	345,786
特定環境保全公共下水道事業会計 (第2号)		
収益的収入	2,156	80,068
収益的支出	1,006	56,654
資本的収入	△ 400	15,700
資本的支出	750	50,970
農業集落排水事業会計 (第3号)		
収益的収入	433	103,721
収益的支出	433	66,940
浄化槽市町村整備推進事業会計 (第2号)		
収益的収入	△ 660	129,943
収益的支出	△ 668	121,664
資本的収入	△ 11,234	12,591
資本的支出	△ 11,231	36,601

令和5年12月補正予算 (12/13決) 一般会計補正予算 1,643万4千円を増額 総額 45億1,840万3千円に		
●一般会計・特別会計補正予算 (単位:千円)		
会計	補正額	補正後の金額
一般会計 (第6号)	16,434	4,518,403
国民健康保険特別会計 (第3号)	3,144	341,984
宅地造成事業特別会計 (第2号)	△ 1,272	20,342
後期高齢者医療特別会計 (第3号)	△ 4,068	76,948
●一般会計補正の主なもの (単位:千円)		
会計	補正額	
補助道路新設改良事業	△ 41,500	
テレワーク施設運営事業	△ 36,076	
物価高騰対応重点支援金給付事業	35,644	

●坂下診療所の状況
Q 坂下診療所を入院機能のある病院にする動きについて、町が把握している状況は。

A 中津川市からは、坂下診療所の民営化病院の新規開設には解決すべき課題が多い状況と聞いています。引き続き、東濃圏域の医療構想の動向を注視しながら、中津川市と密に情報交換を行っています。

Q 木曽の南部という立場からの発信は何かできないか。

A 坂下診療所に新たな病院が開設されることについては、町民のほとんどが期待をしていると思います。

Q ほ場の改善工事について、施工の基準があるのか。

Q ほ場を掘り返した場合には基盤が緩くなることも考えられ、町としては1年程休耕することを提案しています。

新型コロナウイルスワクチンへの対応

Q 来年度からコロナワクチン接種が自己負担となる。インフルエンザワクチンのように町の補助制度を導入できなか。

A 来年度のワクチン接種の方針が決まっていないため、現時点で具体的な補助制度等は考えていません。今後具体的なことが示された段階で考えたいと思います。

町単ぼ場整備事業

Q 町単ぼ場事業費が減額となっている理由は。

A 耕作条件改善事業の申込みが今年度11件あり、完了した5件の実績で30万円減額し、2件の申請取り下げによりさらに100万円減額、合計130万円の減額です。

Q ほ場の改善工事について、施工の基準があるのか。

Q ほ場を掘り返した場合には基盤が緩くなることも考えられ、町としては1年程休耕することを提案しています。

A ほ場を掘り返した場合には基盤が緩くなることも考えられ、町としては1年程休耕することを提案しています。

Q 改良後にトラクターがはあるような場合、工事のやり直しを求めるることはできるかの検討を。

A また、これ以上耕作放棄地が拡大しない対策を推進してほしい。

多面的交付金の減額

Q 多面的機能支払交付金が毎年減っている。

Q 政府も食糧危機といふことで政策検討しているようだが、国から県に来ていないのか。

A 多面的機能支払交付金は県から配分されます。維持活動費は申請額の100%交付されますが、資源向上費は申請額の割り落としがあります。今回も89%の交付となっています。

Q 計画時に県には必要額を要望しており、県も国には要望を上げて

いるということです。要望は続けていきたいと思います。

Q 石子沢では、お寺の靈園裏あたりが崩壊し、侵食が進み危険だ。

A 土砂を埋め立てた場所で、水路の応急対策はしていますが、周囲の崩れへの対応はできていません。県に見ていただいており、対策を検討していきたいと考えています。

●蘭、石子沢の崩壊対策

曾石材店付近には、バスの待合所がなく、降雨時には水しぶきが飛んで大変である。カーポートのような物の設置を検討してほしい。

●与川の歴史の道の案内標識



待合所がない神戸バス停

では公安になります。それぞれと対策を協議していきたいと思います。

●与川の歴史の道の案内標識

Q 与川の歴史の道は、災害でルートが変更しているが、案内標識は改善されているか。

A 看板等は設置しました。また阿征坂の災害復旧は、時間がかかると考

●神戸バス停の改善を

A 通学路の安全対策は。志水木材産業側からの歩道は教育委員会、横断歩道の設置につ

Q 広瀬の通学路対策

Q 広瀬の志水木材産業近くのバス停付近の

Q 通学路の安全対策は。

志水木材産業側か

るの歩道は教育委員会、

横断歩道の設置につ



与川、歴史の道の案内標識

●除雪箇所の要望への対応

Q 除雪路線になつてない道路は、区長をしてい

●与川の歴史の道の案内標識

Q 与川の歴史の道は、災害でルートが変更しているが、案内標識は改善されているか。

A 看板等は設置しました。また阿征坂の災害復旧は、時間がかかると考

議会だより

Q 水道水源予備的措置の第7工区（大高取水・妻籠配水池）は仮設配管だが、今年の災害

● 予備的措置の実施状況

リニア関連

Q 資料館での特別展、奥谷・本陣でのコンサート、各種団体や蘇南高校と連携した催し物などを望む。

A 資料館出口付近の展示スペース改修費用の目的は、資料館収蔵の掛け軸や絵画の展示等も行えるよう改修します。

Q 博物館運営費の展示スペース改修費用の目的は、

A 除雪は委託の路線が中心になりますが、住民生活でどうしても除雪が必要なところは、業者、町、地区と相談しながら除雪の検討もしたいと思います。

A 水道水源の予備的措置による水道管敷設工事が通行する可能性もあります。民家が集中する約100mはなるべく先行し実施した

Q 実施計画では神橋地区の町道舗装は1年先送りし距離も短くなっているが、リニア工事との関係は。

A 妻籠水源に減水の兆候等があれば本設へ切り替えるということです。将来的に何もない場合は仮設配管を撤去しますが、大高取地区までは本管が通つており給水できます。

A JR東海の予算で災害復旧しましたが、予備的措置という考え方で協議のうえ、仮設配管（地表の配管）になっています。

Q いつ本設にするの

A 対応ができるないが車は走っている。確認書の効力はあるのか。

Q 対応ができるないが車は走っている。確認書の効力はあるのか。

A 交通安全対策は打ち合わせの際に依頼していますが、再度確認します。

A 全と確認書

Q 現状でリニア残土運搬の車両は往復約200台という。十二兼の改良した町道近辺の歩行者の安全対策、踏切での国道の見通しが悪いなどの改善は。

A 観光客を含めて多くの人が横断しており、警察とも相談をするなど対応の検討をしたいと思います。

Q 大型車の交通量が増えている。騒音や振動など生活環境への問題が住民から出てきた場合の対応は。

A いま約束している往復250台を超えているか否かが判断基準になり、この台数の注視が必要と考えます。

A 妻籠の横断歩道リニアの関係でダンプをよく見かける。妻籠に横断歩道が8か所あるが分かりにくいい。光るものなどを置いてはどうか。また横断歩道や停止線の白線が薄れている。

Q 全員協議会とは…

議会独自の運営協議、議員間の意見調整、本会議審議中における協議、執行機関と議会側の意見調整などを行うための場で、議会の開会中及び閉会中にかかわらず議長の招集により開催し、公開を原則とします。

議会と町の意見交換 全員協議会

(12月6日・13日・14日審議)

全員協議会の質疑内容
 ● … 質問
 ○ … 意見・要望など

来年度中学校新1年生の学級編制について

【説明概要】
 令和6年度の中学校1年生は30名の予定で、町の方針としては2学級編制となります。教員の確保や、これまでの1クラス運営の実績を鑑みて1学級編制とするものです。
 また教室の改修も考えていました。

- 令和6年度以降はどうなるか。
- 教員不足は仕方がないが、60m²の教室は何人の容量なのか。
- 壁を抜くと教室面積が120m²になるが、補助事業上、問題はないか。
- 2年生になればまた壁を抜くということか。
- 子どもの人数が減っている中、いま壁を抜けば、さらに子どもが少なくなった時に大きい部屋で暖房の効率も悪くなるのでは。

南木曽町博物館の休館日にについて

○本陣の方は常時無料で開放しても良いと思うが、隔週の休みは観光客には分かりにくい。毎週休みにしても良いと思う。
 ●職員は交代制ではないのか。
 ●観光客が増えている時に、博物館の人手不足の状況は残念だが、英語を話せる職員の募集はハードルが高い。音声案内を流す等して外国人観光客ががっかりしないような対応はできないか。
 ○博物館の運営のあり方も人材不足に繋がっている気がする。スタッフがある程度いる中ならその魅力も發揮できるが、今はやりくりだけで精一杯のようだ。例えば地域おこし協力隊員が博物館を運営していく等、先を見据えた考え方必要ではないか。

【説明概要】 今年度から年末年始の休館日が12月29日から1月3日までとなります。また来年度より第2・第4木曜日には奥谷・資料館を休館とし、本陣の無料開放を行います。
 職員数が減少しつつも、職員の負担軽減や観光客対応について検討しています。

消防団の定年延長及び処遇改善について

●正副団長も45歳で定年になるのか。
 ●定年延長に関して、団員の意見が充分に反映されていない面があったと聞くが、課題を残すことなく議論は尽くされたか。
 ●以前、団員の定数は決めていなかった。今回、団員の定数はどう決めたのか。また270名とした根拠は。
 ○定年延長を実施することで、消防団員の人数確保を可能としたものと考える。定年延長をすれば、処遇改善も一緒に実行してほしい。

【説明概要】 消防団員が年々減少していく中、様々な災害に対応するために、基本団員の定年年齢を45歳から49歳に引き上げます。また、団員の報酬額の引き上げを検討しています。

南木曽町犯罪被害者等支援条例について

●国の支援制度もあると思うが、その制度との関係はどうなるのか。
 ●地方自治体は国よりも迅速にいろいろな支援を届けることが可能とのことだが、犯罪も多様化している中で、国も県も町も実施するとなると、町の支援の位置付けを明確にしなければ住民の理解は得られないのではないか。

【説明概要】 近年、犯罪被害を受けた人、その家族・遺族への支援の重要性が高まっています。町でも犯罪被害者等が再び平穏な生活を営むことができるよう、条例制定に向け検討を始めています。

会計年度任用職員への勤勉手当について

●働く意欲に繋がり良い事だと思うが、職員はその都度募集しているのか。継続して雇用しているのか。
 ●フルタイムとパートタイムそれぞれの職員数は。
 ●別の所に職員の時給が950円あるが、最低賃金を下回るような事が起きていないか。

【説明概要】 令和6年度から会計年度任用職員に対して「勤勉手当」の支給を行います。

木曽広域連合ペーパーレス会議システム導入について

○南木曽町議会にもということだが、紙で見比べたい場合もある。その時はプリントアウトすることになる。
 ●スケジュールでは来年4月からの事業開始になっているが。
 ○タブレットにすれば紙や印刷の経費が抑えられるというが、期末も5年もすれば更新する必要がある。経費を比較する必要がある。

【説明概要】 ペーパーレス会議システムの導入にむけ、郡内の各町村と共に、導入方法などの検討をしています。

実施計画（令和6年度～令和8年度）

A ●計画の組み替え
Q 全体計画を見たときに計画の総額は大きく変わっていないが、先送りした計画が目立つ。
 6年度の予算規模を今年度とほぼ同じ6億7千万円に設定します。全体の事業は250件程で繰越しは5件あります。
 今後の事業を確認していく中で、緊急性や優先度を主にして組み替えをし、新規の事業も入れています。

【説明概要】 基本計画で掲げる施策を実現するための事業を示すもので、今回は令和6年度～令和8年度の計画を策定しています。

議会だより

Q 町の会計年度任用職員は3年経つと契約しないおすのか。

A 町では毎年度に募集を行い、雇用の継続、中止といった判断をしています。3年を目安ということはありません。

Q 経験の積み重ねで給与水準が上がるといふ理解でいいか。

A 町では多くの方を継続的に雇用し、フルタイム職員は正規職員と同様の昇給を毎年度行い、パートタイム職員は時間数によって、ルールに従い昇給します。ただし定められた最高の級と号俸に達した時点で昇給が止まります。

交通・通信

Q 広瀬の町道北沢線の計画は、国でも実施するよう求められる。

A 北沢線では現在国の砂防堰堤事業のための作業道を付けています。

Q 細野山線の路面改修工事だが、2か所同時に施工するのか。

A 橋梁架け替えも含め2か所で計画を立て直して実施の予定です。

Q 延期になつてている町道細野山線の橋梁補修工事だが、2か所同時に施工するのか。

A 町では多くの方を継続的に雇用し、フルタイム職員は正規職員と同様の昇給を毎年度行い、パートタイム職員は時間数によって、ルールに従い昇給します。ただし定められた最高の級と号俸に達した時点で昇給が止まります。

Q 北沢木工製作所の上付近と、等覚寺前から梨子沢までの拡幅工事です。

Q 経験の積み重ねで給与水準が上がるといふ理解でいいか。

A 町では多くの方を継続的に雇用し、フルタイム職員は正規職員と同様の昇給を毎年度行い、パートタイム職員は時間数によって、ルールに従い昇給します。ただし定められた最高の級と号俸に達した時点で昇給が止まります。

Q 町道大原線の改良工事の内容は。

A 北沢木工製作所の上付近と、等覚寺前から梨子沢までの拡幅工事です。

Q 北沢木工製作所の上は日陰で滑りやすい。新町へ下りる道路と一緒に改良したらどうか。

A 現状を改良します。

Q 田立JR跨線橋

A 令和5年度は1名で、6年度以降はいません。建物は持ち主にせん。建物は持ち主にお返しする予定です。

Q 田立地区のJR跨線橋修繕2か所が次年度に送られている理由は。

A JRとの協議が長引いているためです。

Q 町の奨学金制度は、借りた後の対応になつてゐるが、学校に入る際の奨学金は。

A 導入時に議会とも意見交換し、そのときの判断で学校に入る際の支援は考えていません。

Q 高校生の下宿支援

A 蘇南高校生の下宿支援はどうなるか。

A 令和5年度は1名で、6年度以降はいません。建物は持ち主にせん。建物は持ち主にお返しする予定です。



改善を計画する南木曽町博物館

Q 南木曽会館の外壁等の修繕が計画されていくものです。

Q 妻籠宿保存計画の見直し作業の予定は。

A 保存計画は文化庁に提出するもので、保存方針が中心になります。



改善を計画する南木曽町博物館

Q インフルエンザ予防接種

A 要望子どものインフルエンザ予防接種については子育て中の親から他市町村と比較した

●非正規職員の状況

Q 町の会計年度任用職員は3年経つと契約しないおすのか。

A 町では毎年度に募集を行い、雇用の継続、中止といった判断をしています。3年を目安ということはありません。

●町道大原線

Q 町道大原線の改良工事の内容は。

A 北沢木工製作所の上付近と、等覚寺前から梨子沢までの拡幅工事です。

Q 林道秋葉山線は途中で終わり、その先が新設できない状況です。

A 林道秋葉山線は途中で終わり、その先が新設できない状況です。

Q 現在の小中学校の給食費と無償化計画は。

A 小学校が7万円程、中学校が8万円程掛かっており、このうち保護者が年間3万円、残りを町で負担しています。無償化は理想ですが、現在は検討の段階です。

●博物館の改善

Q 博物館の多国語対応調査があるが内容は。

A 他の博物館の方法などを研究し、令和6年度はできるところから始め、7年度から本格的に実施したいと思います。

●無形文化財保存継承事業

Q 無形文化財保存継承事業の内容は。

A 田立歌舞伎や与川の神楽獅子等の衣装道具の購入費などです。

●林道秋葉山線

Q 林道秋葉山線は途中で終わり、その先が新設できない状況です。

A 林道秋葉山線は途中で終わり、その先が新設できない状況です。

●小中の給食費

Q 現在の小中学校の給食費と無償化計画は。

A 小学校が7万円程、中学校が8万円程掛かっており、このうち保護者が年間3万円、残りを町で負担しています。無償化は理想ですが、現在は検討の段階です。

●博物館の改善

Q 博物館の多国語対応調査があるが内容は。

A 他の博物館の方法などを研究し、令和6年度はできるところから始め、7年度から本格的に実施したいと思います。

●無形文化財保存継承事業

Q 無形文化財保存継承事業の内容は。

A 田立歌舞伎や与川の神楽獅子等の衣装道具の購入費などです。

声も聞かれ、全額助成等の支援策を求める。

● デイサービス浴室改

要望 デイサービスセ

ンターの特殊浴槽取り換えが予定されているが、着替える場所が狭いという声もある。改修計画も進めてほしい。

A 町が空き家の持ち主と10年間の賃貸借契約を結び、無償で空き家を借ります。その空き家を町で改修し、移住者向け住宅として運用するもので、現在検討しています。

A 担い手育成支援事業補助金は森林経営管理基金を使い、事業体が行う新しい雇用者の装備や技術取得のための研修などの初期投資への支援です。林業後継者対策は林研クラブへの支援です。

業近代化の林業後継者対策の内容は。

A 観光協会への支援では人手が足らず、新たな事業を考える余裕がない状況という。支援の効果はどうか。観光協会との意思疎通や連携は取れているか。

A 事務のシステム化には長い期間をかけており、システム導入による効果の数値的な検証は困難です。

A 協議会の事務局、会議を進める方向は、事務局は商工観光係で、「南木曽町リニア活用基本構想」に沿って協議を進める計画です。

計画はありませんが、活用について検討していきたいと思います。

から選任を依頼しています。他に大学の先生や木曽地域振興局などで15名程度と考え任期は2年です。

Q 生活環境
● 空家活用借り上げ住宅制度
Q 移住者向けの住宅

● 林業の担い手支援
森林経営管理関係
での担い手支援と、林経費がかかる交通費、

Q ● 農林水産業
● ほ場整備事業
A 町単で実施したほ場整備地の公園変更ができないか。
A 今のはほ場給食と結びついた地域の農水産物への支援というの含まれて

A 共同購入は郡で木曽病院と協議しましたが、検査日程などの調整が難しく、近隣町村でも運用面で課題が多く断念しました。



もとかわし 原皮剥作業

Q ● 天白区内的寄進土地
天白区内の寄進土地の利用計画が実施計画に示されていない。ミツバツツジの咲く公園にしてはどうか。
A 現時点で具体的な

A 意見 観光事業の育成が必要。観光協会との連携強化を望む。

A 事務のシステム化には長い期間をかけており、システム導入による効果の数値的な検証は困難です。

A 行政の効率化
● 観光協会への支援
Q 庁内のシステム維持に毎年6~7千万円が掛かっているが、効率化的検討はどうのよう

にしているのか。

Q ● リニア活用検討委員会
A リニア活用検討委員会の概要は。
教育委員会、観光

A 意見 効率化で住民の個人情報が守られているかの検討も。

A 行政の効率化
● 協議会の事務局、会議を進める方向は、事務局は商工観光係で、「南木曽町リニア活用基本構想」に沿って協議を進める計画です。

A 行政の効率化
● 協議会の事務局、会議を進める方向は、事務局は商工観光係で、「南木曽町リニア活用基本構想」に沿って協議を進める計画です。

全員協議会の他の協議事項
印鑑登録等の条例の改正、手数料徴収条例の改正について

議会だより

聞いて

私の思い



三留野地域振興協議会会长
白金 正明さん

町のリニア対策協議会の委員となつて最初に90分程度の説明を受け、早2年近くになります。それまではリニアにあまり興味関心もなかつたのですが、協議会に参加し、伊那谷方面への見学などで学習してみると、色々な問題点が見えてきました。

「必要な発生土置き場を確保した後にトンネル掘削を行う」という文書があつたので、南木曽町でトンネルを掘り進めていくことは無理ではないかと思つていました。町の地盤は花崗岩質で山肌はあちこち崩れしていく安心して土砂を積めるところはそれ程ないからです。でも最近になつてわかつたのは、発生土置き場が確保できたらその分だけトンネルを掘り進めていくとのこと。

いろんな問題点をどう考えていくか

それにしても、南海トラフの大地震が起つ確率も高いと国の機関でも発表していますが、山梨から木曽の活断層がたくさんある所にトンネルを掘ろうとしています。在来新幹線の2倍の速さのリニアを動かすには、4倍のエネルギーが必要です。

私はこのリニア新幹線計画は中止することが賢明策ではないかと思うようになりました。町ではリニア開通後のリニア中央新幹線を活かした町づくりを考えているようですが、何年先になるかわからないリニアを当てにするよりも、今の南木曽町がどうあるかを考え、そのための方策を検討していく方が良いのではないかと思うこの頃です。

町のリニア対策協議会の委員となつて

明けまして
おめでとうございます。
編集後記



議会の傍聴にお越しください

定例会は年4回（3月・6月・9月・12月）開催されます。詳しい日程などについては、町ホームページ、音声告知端末放送、ケーブルテレビなどでお知らせしています。

*12月の議会は、2日間で9人の傍聴がありました。

議会報編集委員
坂本 满
伊藤 寿子
早川 晃
親利（記）

議会報の編集をこの編集委員で務めるのも今回を含めてあと2月の予定となりました。是非皆様のご意見等お聞かせください。

年末から元旦にかけて穏やかな年明けと思いきや、元日午後に、能登半島で大きな地震が発生しました。時間が過ぎるとともに被害拡大の状況が報道されています。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災された皆様にお見舞い申し上げます。一刻も早く復旧復興を願うばかりです。

辰年の今年、龍のごとく天下に向かつて飛躍する年に、世界が平和になり、皆さんが明るく笑顔で過ごせる年にしたいものです。

12月議会では、各種報告、議案、補正予算、全員協議会等多くの議題について審議、協議しました。

議会報の編集をこの編集委員で務めるのも今回を含めてあと2月の予定となりました。是非皆様のご意見等お聞かせください。